

西脇市保育士等キャリアアップ研修（保育実践分野）

受講者感想 （2020.10.7）

○身体を使った遊びについて学び、とても勉強になりました。私は0歳児担当ですが、将来大きなクラスをもった時、活用したいと思うものばかりでした。子ども達が成長していくためには何が必要なかを考えながら進めていこうと思います。DVDはとても感動する話で、伸び伸びと子ども達が成長していく姿や、保育環境を工夫されているところがいい学びになりました。（0歳児担当）

○遊びの中で物を配る時に保育者の声かけひとつで、子どもの興味が膨らむという松尾先生の話聞き、これからの保育に取り入れたいと思いました。DVDでは、年長の子もたちが意見を出し合い、相談しながら解決しているシーンを見て、自分が保育の中で、もしそういう場面があった時、支援していきたいと思いました。（乳児担当）

○様々な年齢の身体を使った遊びについて、実際に紹介してもらい、やってみることで楽しさを知ることができました。年齢で発達が違うため、遊びにも色々な工夫が必要だと感じました。言葉がけの種類、ルール等変えることができると分かったので、これから子どもの発達に合わせて遊びを考えていきたいです。（0.1歳児担当）

○後半に見た「かえで幼稚園」のDVDは学生時代講義で見たことがあり、思い出しながら、保育者になって今改めて見ました。運動会や縄跳びなど、子ども達が考えて挑戦し、そこで悔しい思いをしてもう一度考え、周りの友だちと協力しながら遊んでいて、やはり子ども達はすごいと感じました。また、保育者は子ども達がどうすると遊びに夢中になるか、本気になるかを考え、答えや考えを全て教えるのではなく、子どもが自発的にしたいと思う遊びを提供する大切さを知ることができました。難しい部分ではありますが、考えながら私自身も挑戦していきたいです。（2歳児担当）

○他園の遊びを知ることができて、ぜひ参考にしたいと思いました。研修の中で、同じ遊びでも、年齢によってルールを変えることも必要であること、どの部位を使って遊んでいるかを知り、不足しているところは補えるような遊びを見つけること等、学ぶことができました。DVDにもありましたが、「子どもが考える」この言葉を大切にしていきたいです。本気で遊ぶことで、生きていく上で大切な土台を築いていけるということが分かったので、保育者も一緒に楽しみながら実践していきたいです。ありがとうございました。（2歳児担当）

○今日は新聞紙やボール等を使った色々な身体を使った遊びを学ぶことができました。今日学んだ遊びを年齢に合った遊びに変えて、保育の中で実践していきたいです。また、『子どもと一緒に楽しむ』ということの大切さを学びました。子どもと全力で遊び、一緒に色々な経験をし、成長を促しながら楽しめるような保育をしていきたいです。（3歳児担当）

○DVDでは、子ども達自身で考え、相談し、ひとつの物を作り上げていく姿が見られて、とても素敵でした。子ども達の本気で取り組む姿に感動しました。楽しいと子ども達が思う遊びや保育を進めていきたいです。（4歳児担当）

○短い時間でしたが色々と学びの多い時間でした。同じ遊びであっても、対象とする年齢が違えば遊びの配慮・用意すべきもの・ルール等が変わること、また逆に、遊びのアレンジや用意するものによって、どの年齢の子どもも楽しむ遊びにつながるものが、分かりました。

○DVD「あそんでぼくらは人間になる」を見て、子どもが主体となって活動すること、保育者が子ども達の気持ちに寄り添うこと、子ども同士で会話をし、活動していくことが子どもの発達や学びにつながっていくと感じました。保育者として子どもの考えを尊重し、これからの遊びや活動などで取り入れていきたいと思います。(4歳児担当)

○他園の身体を使った遊びを見て、年齢ごとに使う部位が違ったり、同じ遊びでも少しルールが違ったりして、色々な遊び方ができるなと感じました。今後の保育に活かしていきたいです。(5歳児担当)